

2 国家公務員総合職試験の内容 1次試験(p. 6)

① 1次試験(平成 24 年は 4 月 29 日)

1) 基礎能力試験 (3 時間 40 問 多肢選択式=マークシート)

知能分野 (27 問)

文章理解(11 問)…現代文・英文の内容把握・空欄補充・文章整序=並べ替え
判断推理・数的推理(16 問・資料解釈を含む)⇒どのようなもの?は後述

知識分野 (13 問)

自然(数学・物理・化学・生物・地学)・人文(文芸・思想・日本史・世界史・地理)・
社会(政治・経済・時事)⇒1 科目 1 問になる可能性大

2) 専門試験 (3 時間 30 分 40 問 多肢選択式=マークシート 丸数字は出題数)

[政治・国際区分]

必須科目…政治学・国際関係⑩、憲法・行政法⑩、民法(担保物権、親族相続を除く)③、
経済学・財政学⑥、経済政策③

選択科目 A…政治学・行政学⑧ B…国際関係・国際法⑧ のいずれかを選択

[法律区分]

必須科目…憲法⑦、行政法⑫、民法⑫

選択科目…商法③、刑法③、労働法③、国際法③、経済学・財政学⑥から任意の 9 問

[経済区分]

必須科目…経済理論⑯、財政学・経済政策⑤、経済事情⑤、統計学・計量経済学⑤

選択科目…経済史・経済事情③、国際経済学③、経営学③、憲法③、民法(担保物権、
親族相続を除く)③から任意の 9 問

合格には何点くらい必要か?

平成 23 年試験 (国家 I 種試験) では

教養(平成 24 年から基礎能力試験)45 点満点中…18 点(40%)で足切り

専門 50 点満点中…行政・法律・経済すべて 20 点(40%)で足切り

教養 18 点だと…専門で 35 点(行政)、40 点(法律)、31 点(経済)必要

専門 20 点だと…教養で 42 点(行政)、39 点(法律)、31 点(経済)必要



教養で 60%取れば、専門で 60%(行)、62%(法)、48%(経)で 1 次突破

補 判断推理、数的推理とは？

判断推理…高度なクイズ？⇒数学・算数が苦手な人でも問題演習量でカバーできる科目

例題(平成 23 年 No. 15 正解 1)

【No. 15】 A～Eの5人が、キャンプの班分けで自分がX班になるかY班になるかを知りたいと思い、担当の顧問に聞きに行った。すると顧問は、各人に対して個別に、本人と他の1人を除く3人についてのみ、X班かY班かを教えた。A～Eの各人が得た情報は次のとおりである。

Aが得た情報	Bが得た情報	Cが得た情報	Dが得た情報	Eが得た情報
—	—	AはX班	AはX班	AはX班
BはY班	—	—	BはY班	BはY班
CはY班	CはY班	—	—	CはY班
DはX班	DはX班	DはX班	—	—
—	EはY班	EはY班	EはY班	—

その後、顧問は、A～Eが一堂に会した場で、

- 各人にどの3人の班を教えたかということ
- Y班は多くとも3人であること

の2点を伝えた。

その時点で、A～Eの誰も自分の班を特定できなかったが、そこで誰も自分の班を特定できないと分かると、まず1人だけが自分の班を特定することができた。それは誰か。

1. A
2. B
3. C
4. D
5. E

数的推理…算数の文章題、数学の平面図形⇒数学・算数が苦手だと苦勞するが、点を拾う
ことができればよい＝ジャンルごとに克服していく

例題(平成 23 年 No. 22 正解 3)

【No. 22】 ある事業所では毎日同じ人数の作業員が出勤し、日によって5人一組の生産方式、7人一組の生産方式、9人一組の生産方式のいずれかが一つが実施されている。各生産方式においては、出勤している作業員から、できるだけ多くの組が形成され、余った作業員は別作業をすることとなっている。5人一組の生産方式を実施する際には3人が別作業を行い、7人一組の生産方式を実施する際には5人が別作業を行い、9人一組の生産方式を実施する際には7人が別作業を行っている。毎日出勤する作業員の人数が含まれる範囲として正しいのは、次のうちではどれか。

1. 101～200 人
2. 201～300 人
3. 301～400 人
4. 401～500 人
5. 501～600 人

空間図形…最近はあまり出題がないが…

例題(平成 23 年 No. 18 正解 1)

【No. 18】 半透明の亚克力でつくられた、同じ大きさの立方体が 12 個ある。12 個のうち 2 個は図 I のように反対側の面まで、9 個は図 II のように隣り合う面まで、内側が黒く塗られた穴が通じている。穴の口径はいずれも同じ大きさで、面の中央に位置している。穴がないものは 1 個だけである。どの立方体も半透明であるため、2 個重ねると、手前に置いた立方体の穴の状態は見えるが、奥に置いた立方体は見えなくなる。

これら 12 個を、すべての穴が一本に連続するよう、図 III のように積み上げた。アミカケの位置には、穴の形が同じ立方体が、向きも同じになるように置かれている。矢印の側から見える形として最も妥当なのはどれか。

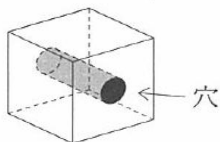


図 I

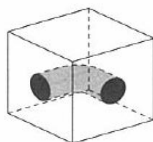


図 II

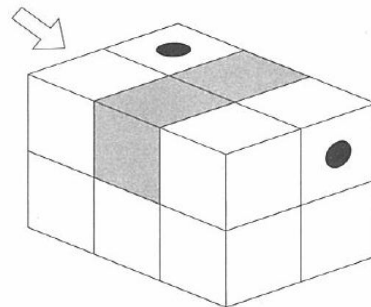
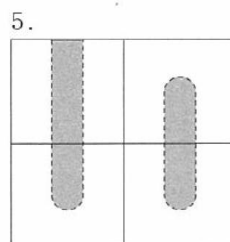
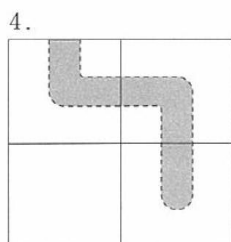
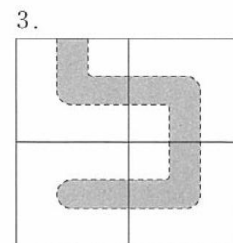
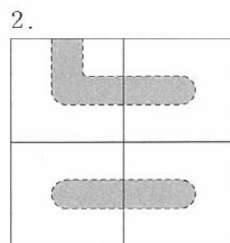
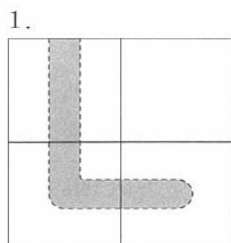


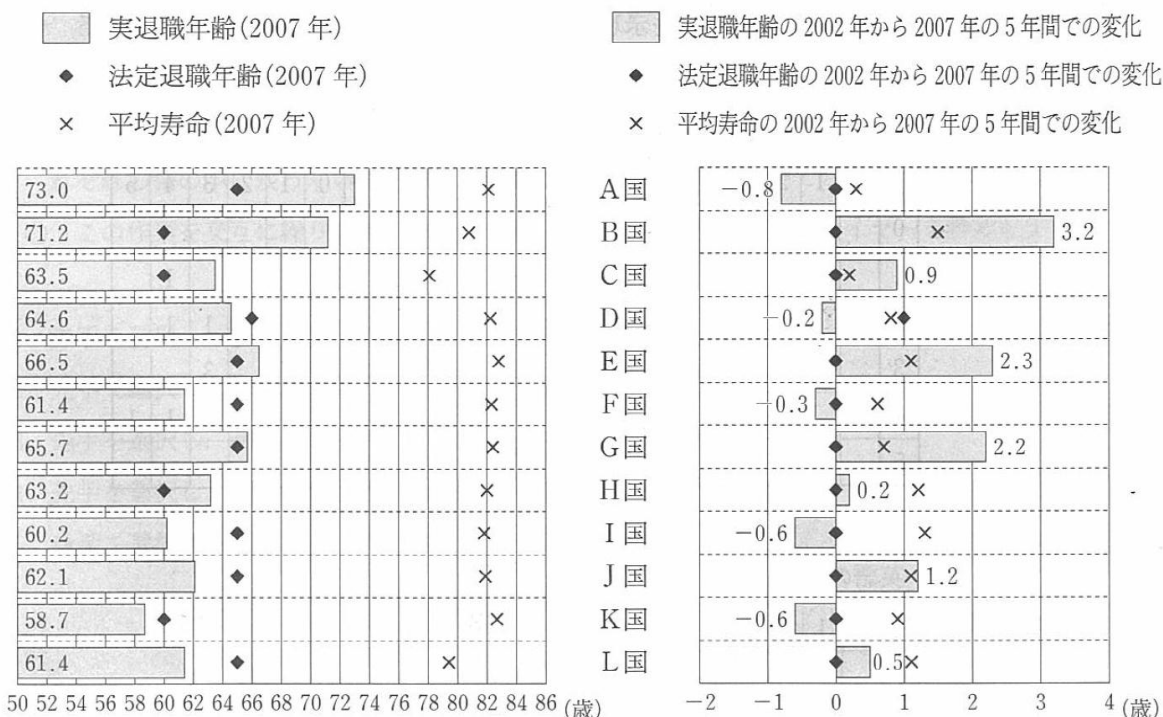
図 III



資料解釈…数表、グラフなどの資料を読み取って、簡単な計算をする
 ⇒数学・算数が苦手な人でも問題演習量でカバーできる科目

例題(平成 23 年 No. 25 正解 4)

【No. 25】 図は、A～Lの12か国における男性の実退職年齢(平均値)，法定退職年齢，平均寿命(65歳時平均余命から算出したもの)を示したものである。これからいえることとして最も妥当なのはどれか。



- 2007 年における平均寿命が 2002 年と比べて 1 歳以上延びた国はすべて実退職年齢が上がっている。
- 2007 年における D 国の実退職年齢と法定退職年齢との差は、2002 年と比べて縮まっている。
- 2002 年における法定退職年齢と平均寿命との差が 20 年以上の国はない。
- 2007 年において実退職年齢が法定退職年齢よりも低い国の数は、2002 年と比べて減っている。
- 2002 年において、B 国の平均寿命は A 国よりも下であったが、実退職年齢は A 国よりも上であった。